

# 情報コミュニケーション学部 2026年度「国際交流（タイ）」 バンコク派遣プログラム 【追加募集】 募集要項



海外の学生と交流してみたい学生はもちろん、海外に不安を感じる学生にも、ぜひ参加してほしいプログラムです。研修を通じて、海外生活もそれほど心配する必要がないと思えば、みなさんの将来の選択肢は大きく広がるでしょう。タイの学生たちは温かく皆さんを迎えてくれます。彼らはタイで日本語を学んでいて、みなさんとの交流は大事な勉強の機会です。学びに向き合う彼らの姿勢は、みなさん自身の大学での学びにも大きな刺激となってくれるでしょう。


## 概要

留 学 先	シーナカリンウィロート大学(タイ・バンコク)	
プ ロ グ ラ ム 内 容	<p>このプログラムの主な目的は、日本人とは異なる文化や価値観を持つタイ人学生との親密な交流から様々な「気づき」を得ることです。自分自身や日本を見直す機会となるでしょうし、将来多様な背景を持つ人々と共創・協働できる力を養うことにも繋がります。日本の外に出ることに不安を感じる学生も多いようですが、それは非常にもったいない。早いうちに不安を解消して将来の進路の選択肢を広げましょう。</p> <p>例えば、私たちは日本のやり方が優れていると感じていても、それが世界に通用するわけではありません。グローバルな課題を考える際には、様々な社会の事情や現地の人々に寄り添った解決策でなくてはならないでしょう。多様な背景を持つ人々と共に課題に取り組む能力は、国際化が進む現代社会においてますます必要とされてきます。</p> <p>難しいことはともかく、まずは外国の友人たちと親しく交流することから始めてみましょう。バンコク派遣研修では、プログラム参加者一人ひとりに日本語学科のタイ人学生がバディとしてつくので、長時間、親密な交流をすることができます。</p> <p>本プログラムでは現地で活躍する卒業生との懇談会も予定しています。みなさん自身のキャリアイメージを広げるために役立ててください。また、異なる学年の明治大学生同士が宿をともにする合宿研修という側面もあります。授業やサークルでは接点のない先輩・後輩と、学年を超えたつながりができるのも魅力の一つです。</p>	
派 遣 期 間	2026年8月24日(月)～9月7日(月)15日間	
募 集 対 象	情報コミュニケーション学部 1～4年生	
募 集 人 数	若干名	
応 募 資 格	<p>多様な興味関心を持つ学生の応募を期待します。</p> <p>学生交流への意欲や、団体行動、小グループでの作業における協調性を重視します。</p> <p>長期留学を見据えた学生の参加も歓迎します。</p>	



使用言語	<p>主として日本語。主たる交流相手は、タイの大学で日本語を学ぶ学生です。これまで国際交流に興味はあったものの、いま一步踏み出せなかった人でも、これをきっかけに国境を越えた交流を楽しみ、「国際化」の動きに物怖じしない自信につなげてください。タイでは、日本文化が大好きで日本に関心を寄せている学生たちが待っています。ただし、日常生活・見学先ではある程度英語が必要な場合があります。</p> <p>タイ語の履修者は、ぜひ滞在中にタイ語での会話にも挑戦してみてください。</p>		
単位付与	<p>「国際交流(タイ)」2単位(通年扱い)</p> <p>※「国際交流」科目は履修上限単位数に含まれません。他の科目で上限に達していても履修できます。</p>		
参加費用	<p>概算:約 26万円~30万円 (対象者には学部助成あり)</p>		
	<p>ア) 上記参加費に含まれるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ホテル滞在費(朝食含む) 約 45,000 円 (9,100 バーツ)</li> <li>■ バンコク往復航空券 175,210 万円~200,000 万円</li> <li>■ 受入機関(SWU)研修費 約 23,500 円(4,700 バーツ)</li> <li>■ 手配手数料、諸費用等 約 560 円</li> </ul>	<p>イ)含まれないもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現地での食費(朝食以外)、交通費、その他雑費、お小遣い等 ※参考:5万円程度 (過年度の現地での平均使用額。あくまで参考金額となります。ご自身で必要分を準備してください。)</li> <li>■ 自宅⇄羽田空港の交通費</li> <li>■ 海外旅行保険 7,000~10,000 円程度 ※本学指定の保険へ加入が必須です。</li> </ul>	
<p><b>※参加人数、為替レート、燃油サーチャージにより変動の可能性があります。</b></p> <p>※上記は概算です。最終的な費用は決定次第お知らせします。</p> <p>※航空券代金は6月に指定業者へ、残りの費用は7月上旬(予定)、明治大学が指定する銀行口座へ振り込んでください。振込先口座や締切日は、参加が決定した学生に別途お知らせします。</p>			
助成制度	<p>在学中2回を上限に、学部から「国際交流事業への実習料助成」を受けられます。助成金額は実際のプログラム費用・渡航費により異なります。詳細は対象者に別途お知らせします。(※すでに本制度による助成を2回受けている場合は対象外です。)</p>		
スケジュール	<p><u>ガイダンス、事前学習、派遣研修、事後学習はすべて全員参加です。</u></p> <p>※時間、実施方法については履修者確定後にお知らせします。</p> <p>※所属キャンパス以外のキャンパスへの交通費は自己負担となります。</p>		
	ガイダンス	5月16日(土)	プログラム全体についての説明・顔合わせ
	事前学習	5月23日(土) 8月1日(土) 8月3日(月) 8月4日(火)	アセアン、タイに関する講義、健康管理・危機管理について。渡航に関する説明会。その他、グループごとにプレゼン準備など。
	派遣研修	8月24日(月)	NH847 利用予定(羽田発 10:50⇒バンコク着 15:30)
		8月25日(火) ~ 9月7日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初日は開講式、オリエンテーションなどを予定</li> <li>・タイの文化・社会を知るための講義やワークショップ</li> <li>・タイ人学生と情コミ生の混合チームによる合同発表</li> <li>・文化体験、バンコク市内外の観光</li> <li>・現地で活躍する先輩方との懇談会</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-left: auto;">※詳細は調整中です</div>
事後学習	10月中	事後成果報告	

## 応募から参加までの流れ

応募期間	2026年4月18日(土)～4月24日(金) 昼 12時30分まで	
ガイダンス動画	担当教員によるガイダンスが用意してありますので、ぜひ参考にしてください。下記の URL または右の QR コードから視聴してください： <a href="https://meiji-univ.ap.panopto.com/Panopto/Pages/Viewer.aspx?id=5a007ab4-a012-4add-8141-b40000ec70ae">https://meiji-univ.ap.panopto.com/Panopto/Pages/Viewer.aspx?id=5a007ab4-a012-4add-8141-b40000ec70ae</a>	
応募にあたり	明治大学 アセアンセンター（現地での研修のサポートをしてくれます） <a href="https://www.meiji.ac.jp/cip/international/aseancenter.html">https://www.meiji.ac.jp/cip/international/aseancenter.html</a>	
応募方法	Oh-o!Meiji のアンケート一覧にある【2026年度「国際交流(タイ)」追加募集応募フォーム】から応募してください。	
面接 (原則 対面)	4月27日(月) お昼休み～午後（和泉キャンパス） 面接は30分程度を予定してください。 応募フォーム内で、面接に参加可能な時間帯を選択してください。 ※ 4月27日にどうしても都合がつかない場合は、応募フォームにて4月28日(火)のお昼休み以降の予定を知らせてください。	
選考方法	応募フォームの回答内容、面接、語学スコア・成績等を参考に選考を行います。	
選考結果発表	4月30日(木) Oh-o!Meiji にてお知らせ	
学内選考後 留学決定まで	合格者は「参加申込書」、「誓約書」、「パスポートのコピー」を 所定の期日までに情報コミュニケーション学部事務室に提出してください。 ※参加申込書提出後は、原則として自己都合による参加辞退は認められません。キャンセル料が発生する可能性がありますので注意してください。	
履修登録	上記の参加申込手続きを終えた者は、学部事務室で「国際交流(タイ)」の履修登録を行います。各自で履修登録を行う必要はありません。	
評価方法	事前学習における活動状況(30%)、派遣プログラムの様々なアクティビティへの参加(50%)、帰国後の成果報告及びレポート作成(20%)。	

## その他

- ・感染症拡大の影響、政変、大規模災害など不測の事態が生じ渡航が不可能になった場合には、その部分の学習について日本における代替講義・演習に代えるか、またはプログラム自体が中止となる可能性があります。
- ・プログラム参加中に写真・ビデオ撮影をします。撮影した写真・映像は広報活動の一環として、明治大学のホームページや印刷物等に掲載されることがあります。もし掲載を希望されない場合は、事前に事務室までお申し出ください。
- ・「国際交流」科目は派遣先が異なれば在学中に複数回履修することができます。また、日程上に明らかな支障がない場合に限り、年間に複数回の履修も可能です。

参考 URL	<a href="http://www.meiji.ac.jp/infocom/office/shorttermexchange.html">http://www.meiji.ac.jp/infocom/office/shorttermexchange.html</a> ※最新の情報については、ホームページから確認してください。	
問い合わせ先	情報コミュニケーション学部事務室 電話:03-3296-4262 メールアドレス: <a href="mailto:infocom@mics.meiji.ac.jp">infocom@mics.meiji.ac.jp</a> 【開室時間】平日 9:00～11:30・12:30～16:30 土曜 9:00～12:00	